

# 香坂 優 アルゼンチンタンゴを歌う! ブエノスアイレスの風 Concert

ブエノスアイレスに渡り タンゴの魂を身体中に満たし  
その歌声は今 風になる……

心の底 奥深くからわきあがる 本物のタンゴを聴いたことがありますか?

九州初上陸

5月18日(日) 開場14:30 / 開演15:00

福岡市立中央市民センター

中央区赤坂2-5-8 TEL.092-714-5521

地下鉄「赤坂駅」2番出口

「赤坂西」交差点を左折(徒歩5分)

前売り¥4,000 / 当日¥4,500

共演: トリオ・ロス・ファンダンゴス



秋元多恵子  
【ピアノ】

谷本仰  
【ヴァイオリン】

いわつなおこ  
【アコーディオン】

昨年12月にはブエノスアイレス現地のタンゴファンを  
踊りに踊らせ、タンゴ奏者からも喝采を浴びた。



開場 14:30

開演 15:00

1部 トリオ・ロス・ファンダンゴス

2部 香坂 優ステージ 伴奏:【ピアノ】佐藤美由紀・【バンドネオン】川波 幸恵

17:00 ジョイント・フィナーレ

主催:「ブエノスアイレスの風コンサート」実行委員会 / 後援:福岡市教育委員会、毎日新聞社、西日本新聞社

# Profile

## 香坂 優

- 1991年 師である淡谷のり子の勧めにより、コルドバ州政府主催の音楽祭に出演、その後本場ブエノスアイレスに毎年のように留学を重ね、タンゴ界の最高峰マリアーノ・モーレスの特別レッスンを受けるほか、オスバルド・レケーナ、オルランド・トリポディー、セステート・スールなど共演多数。
- 1994年 ブエノスアイレスでタンゴ歌手デビュー。
- 1997年 ビクターエンターテインメント(株)より、「ブエノスアイレスの香坂 優」を発売。
- 1998年 アルゼンチンが認めるタンゴ歌手として日亜修好100周年記念イベントにアルゼンチン政府より招聘され、各地でコンサートを行う。国賓として来日したメネム元大統領歓迎晩会では故小淵総理より香坂 優のCDが招待客全員に手渡された。
- 2000年 からアルゼンチンより数々のタンゴグループを招き各地でコンサートを開き、アルゼンチンタンゴブームの仕掛け人として活躍。
- 2003年 (株)主婦の友社より半自叙伝エッセイ「抱きしめてタンゴ」を出版。
- 2008年 日亜修好110周年記念公演として、香坂 優 総合プロデュース・主演により、日本の伝統芸術の能・新内とタンゴのコラボレーション「情炎〜タンゴ×能×新内が織りなす源氏物語」の特別公演が文化庁・東京都の助成事業として行われた。
- 2011年 アルゼンチンのブエノスアイレスにある日本庭園ホールにて、「情炎」公演を行う。
- 2012年 4月 歌謡曲「恋は悲しみのタンゴ」を(株)ウェブクウよりリメイク・ソロバージョンとしてリリース。発売3ヶ月で有線ヒットチャート9位に上昇。カラオケでも人気の曲となっている。



香坂 優 タンゴサイト <http://tango.main.jp/>  
香坂 優 公式ホームページ <http://www.yuukohsaka.biz/>

## TRIO LOS FANDANGOS

いわたなおこ(アコーディオン)、秋元多恵子(ピアノ)、谷本仰(ヴァイオリン)。1999年福岡での結成以来、アルゼンチンタンゴの楽しさとダイナミズムを全身で表現し続ける。譜面台のないステージで展開される、柔軟で息の通うライブ演奏は、聴衆や、国内外の共演タンゴダンサーから、そして福岡、大阪、横浜、東京、ブエノスアイレスなど各地のタンゴダンスパーティー「ミロンガ」において熱い支持を得ている。2002年より毎春、ダンサー・ケンジ&リリアナと共に九州各地、山口、広島で「タンゴの節句」公演。2012年「東京タンゴ祭」出演。2013年には3度目のアルゼンチン・ブエノスアイレス公演、3ラジオ番組出演、計8公演を行い、サロンカニングを始めとする数々のミロンガで現地のタンゴファンを熱狂的に踊らせ、フロアを揺さぶる。2014年春、通算5枚目となるCD「TRIO LOS FANDANGOS 5」発表。

### いわた なおこ

福岡市出身。福岡、北九州を中心に全国各地、そして地球の反対側まで飛び回るアコーディオニスト。ソロではミュゼットを中心に演奏。シャンソン、フォルクローレ、ラテン、フォーク、クラシック、演歌など様々なジャンルのアーティストとの共演、レコーディングの経験も持つ。2009年11月、バンドネオン奏者 小松亮太氏のコンサート「キング・オブ・タンゴ」福岡公演、2010年11月 北九州公演にゲスト出演。



### 秋元 多恵子

九州女子短期大学音楽科卒。九州在住。ピアノ、オルガン、ヴォーカルを中心に、音楽のジャンル・スタイルにこだわらず演奏活動を続行中。福岡県に音楽教室「ケイトミュージック」を開設し、自身が歌とピアノの講師を務める。

2013年、自身のオリジナルCD「KATE SINGS」をリリース。歌、ステージパフォーマンスのライブも展開中。また、2011年よりNHKカルチャーセンター北九州にて、シャンソン教室講師も務める。



### 谷本 仰

1963年生まれ、大阪出身、小倉在住。ヴァイオリン。ブエノスアイレスで「情感に満ちた歌そのものようなタンゴヴァイオリン」と評される。また演奏曲の背景やタンゴの歴史にふれながらユーモアたっぷりに展開されるトークはタンゴへの愛があふれている。トリオ・ロス・ファンダンゴス以外ではエレクトリックヴァイオリンも使用、多種多様な演奏のほか、演劇、アート、映像、ダンス等様々なフィールドの表現者とも共演。日本音楽療法学会認定音楽療法士の顔も持つ。



## 佐藤 美由紀



タンゴピアノを小松真知子氏に師事。大学在学中より「小松亮太とタンギスツ」の初代ピアニストとして全国各地でコンサート活動を行う。2004年タンゴ集団「El Fuelle」(エル・フエジェ)を結成。個々の専門分野を活かし「音楽すること」に情熱をかける演奏メンバーを集めて活動、毎年夏・秋、精力的にロングツアーを企画。その特出したライブ感溢れる演奏は全国各地で人気を呼んでいる。

特に2010年秋の九州ツアーでの国指定重要文化財「八千代座」公演では、100周年記念事業のひとつとしてこの場所で初めてのタンゴ公演を行い成功を収める。タンゴのジャムセッションも企画。従来の伝統的なタンゴのスタイルに加え、ライブ演奏の創造に特出するタンゴ集団として、新しいスタイルを模索しつつ活動中。

## 川波 幸恵



福岡県宗像市出身、福岡女学院卒業。東京音楽大学卒業。

バンドネオンを小松亮太氏、西塔祐三氏に師事。タンゴバンド「エル・フエジェ(ミユキタンゴ)」に所属し毎年夏・秋全国ツアーを行う。2010年、熊本、八千代座公演では、RKB九州毎日放送『ひたむき』にて特集される。ドラマ出演、西城秀樹のディナーショー、沢田研二の音楽劇、渡辺えり劇団

作品等タンゴ以外でも多数活躍。自身ではお寺で「音」個展を開催、ギター山口亮志とCD「MAS ALLA DEL TANGO」を発売。2013年、中洲リパレインホールにてタップの巨匠、中野章三氏と共演するなど福岡でも活動の場を広げている。現在、福岡在住。